

# 学生のアクティビティ

お茶の水女子大学附属図書館では、学生がさまざまな形で活躍しています。  
今回は、LiSAとして図書館で活動している2人のメンバーが、LiSA、LALA、MuSAをご紹介します。

## リサ LiSA



LiSA 3期目  
三村

LiSA 1期目  
瑞島

みなさん、こんにちは! お茶の水女子大学のLiSAです。  
え、LiSAって何? と思ったそこのあなた!  
LiSAはお茶大図書館がやっている、珍しいプログラムなんです。  
そんなLiSAについて、三村と瑞島をご紹介します!

**LiSA**とは  
Library Student Assistantの略称で、  
学生と図書館スタッフの協働による  
図書館活性化のための活動です。

活動中は、おもにピンク色のエプロンを  
着用して、首から名札を下げています。

学内インターンシップのひとつで、  
1時間 500円の謝礼をいただいて  
働いています。



4~9, 10~3月の半期ごとの活動で、  
募集も4月と10月に行われます。

活動日は毎月自分で決められます。  
月の終わりに翌月の1か月分の  
業務計画書を作成してメールで提出します。

半期ごとのプログラム終了後に業務報告  
書を提出すると、学長・図書館長からの  
修了証がもらえます!!

## LiSAの通常業務

### 図書修理

ページがやぶれた、  
見返し割れた、など  
など傷ついた本たち  
を救う作業。  
修理講習会で修理の  
技術を学びます。



### 図書装備

ブックカバーをかけたり、天地印  
を押したり…資料を書架に  
並べるための準備をします。



### 資料の配架/書架整理

返却された本を棚に戻したり、ほこりをはら  
いながら本の並びを整えるお仕事。  
返却本の中に書き込みが見つかったら、消  
しゴムをかけます。みんなが気持ちよく図書  
館を利用できるようにしています。



返却された本を書棚に戻す時、棚  
の場所を覚えているとかなり手際  
良くできるのですが、新人の私は  
右往左往してしまいます…

### そのほかこんなことも しています。

図書の除却、データ入力、蔵書点検など。



### 図書選書

学生目線で図書館に置いて  
ほしい本を選書。  
実は結構難しいお仕事…

図書装備の業務では、書棚に並べる前の本を見る  
ことができます。たまに関係者しか入ることので  
きない地下書庫に入ってお仕事できる時も!!



LiSA キャラクター

しほりちゃん

## 自主企画など

### 学生協働ワークショップ in 東京 2014

東京近郊の他大学の図書館学生サポーターの  
方々と交流会を開きました。  
他大学の学生さんと意見を交わすのはとても  
いい刺激になります。

### 企画ミーティング

自主企画はLiSAや職員さんの提案から  
始まります。  
昼休みなどに  
ミーティングを  
行い、計画を立  
てていきます!



### 「心に残ったひとこと」企画

本を読んで印象に残っ  
た言葉を学生に募集す  
る企画です。図書館1  
階やTwitterで募集し  
ました。



### キャリアカフェ文庫

小説、写真集、キャリア支援など、学生が気軽  
に読める本を取り揃えたコーナー。



LiSAマーク付きの  
ものは、選書から  
装備まですべて私  
たちが行っていま  
す!

### 就職説明会

国立国会図書館の就職説明会を毎年開催してい  
ます。この他にも、図書館で働いているOGをお  
招きした座談会なども実施しました。

### POP 交流会



お勧めの本の紹介カード  
を書きます! 昨年は他大  
学の学生や職員の方と交  
流もしました。

### 企画展示

テーマ設定から選  
書まですべてLiSA  
が行います。





**瑞島 真弥 (1年)**  
 私がLiSAを始めたのは、司書の仕事に興味があったのと、図書館が好きで、ぜひ図書館で働いてみたいと思っていたからです。それまで図書委員会などもやったことがなく、図書館の仕事の経験は全くなかったのですが、図書館の職員の方が一から丁寧に優しく教えてくださるので、何も心配はありませんでした。今は、覚えた仕事を手際よくできるように頑張っています。

9:30	LiSA	9:00	1,2 限
10:30		10:30	
10:40	3,4 限	10:40	3,4 限
12:10	お昼休み	12:10	お昼休み 自習
13:20		13:50	LiSA
14:50	5,6 限	14:50	
		15:00	7,8 限
	自習 アルバイト準備	16:30	
		16:40	9,10 限
18:20	アルバイト	18:10	帰宅
19:50			

### 三村 千明 (2年)

昔から本を扱うのが好きで、LiSAを始めました。  
 自主企画ではTwitterのLiSAアカウントの中の人をしたり、展示企画でPOPを作ったり（そしてこの記事を作ったり）と、職員さんがサポートしてくださって自由にできるのでとても楽しいです！

## ここからはLALAとMuSAをご紹介します！

# ラ ラ LALA

## LALAデスク

図書館 1階ラーニング・コモンズ入り口

授業のある平日 9:00～18:00、授業のない平日 12:00～15:00

図書館でレポートを書いていたら急にパソコンに問題が起きてしまった！そもそもレポートのテーマが見つからないし書き方もわからない…。大学生で起こるそんな質問や悩みは、図書館1階ラーニング・コモンズのLALAデスクで相談してみましょう！！

LALAはLibrary Academic Learning Adviserの略称で、9人の大学院生がLALAとして活動しています。上記のようなことのほかに、文献検索や履修登録の仕方、プリンターの詳しい使い方などの質問に答えてくださいます。私も実際にパソコンの無線

LANのつなぎ方を教えていただきました。LALAさんは、ミーティングをしてLALA活性化に取り組んだり、私たち学生の学習支援のためにトレーニングプログラムを受けたりして、様々なことを研究してくださっています。お話を伺った林(リン)さんは、「学生に教えることで、自分自身の足りないところにも気が付くので共に学ぶ場となっています。質問された方が満足できる答えを出せるように様々なことを調べて答えることを心がけています。」と話してくださいました。

(インタビューア：瑞島)



LALA2年目  
林さん



LALAキャラクター

名前募集中！

# ム サ MuSA

MuSAの主な活動時間：平日 13:00～17:00

MuSA(Museum Student Assistant)は歴史資料館で働いていて、現在は5名が活動しています。今回はMuSAの菅原さんと渡邊さんにインタビューをしました！MuSAさんは、資料を保管する部屋の湿度・気温の管理、清掃などを主に行っています。ほかにも、資料の運搬、展示の準備やギャラリートーク(展示を分かりやすく解説)など様々な業務があります。MuSAになるには、学芸員課程を取るなど、ある程度の専門知識が必要です。



歴史資料館キャラクター

ちせちゃん

### \* MuSAの楽しさ\*

貴重な資料に、実際に触られるというのがとてもいい刺激になるようです。展示パネル作りでは、実際に作業に関わっている実感が持てるのだそう。幅広い仕事があるので、いつも新鮮な気持ちで業務ができるそうです！職員さんが優しいので様々なことが聞きやすいとのこと。

みなさんもぜひ歴史資料館に行ってみてくださいね。お待ちしております！

(インタビューア：三村)



MuSA2年目  
菅原さん



MuSA1年目  
渡邊さん

小さい頃から博物館が好きで、学芸員を目指しています。はかま姿でギャラリートークをしました！

博物館実習の前に経験を積みたくて始めました。毎回新しいことばかり！

平成27年度の開館予定日はオープンキャンパス、徽音祭、創立記念日などですが、事前に申し込みは平日に開館することもできます。詳しくは shiryo@cc.ocha.ac.jp まで。